

STABILA®



...sets standards

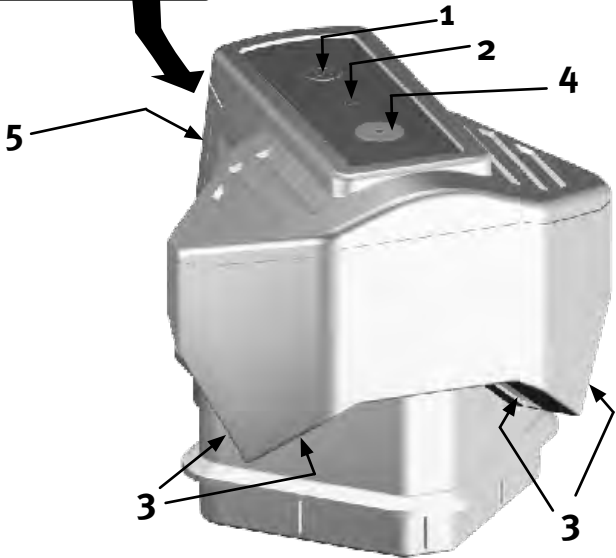


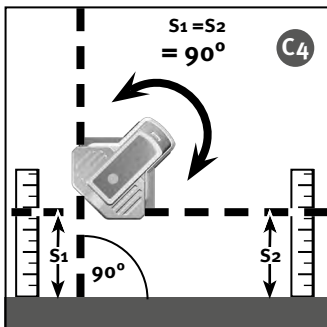
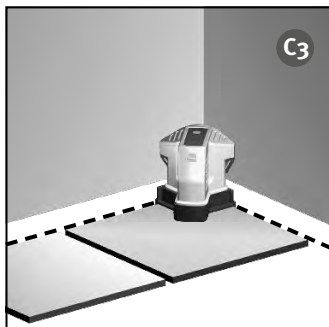
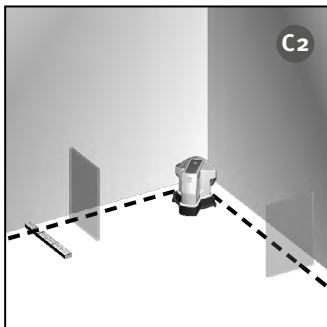
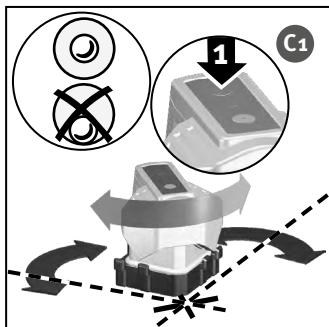
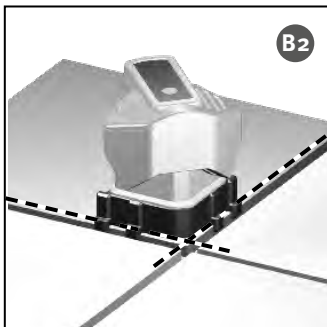
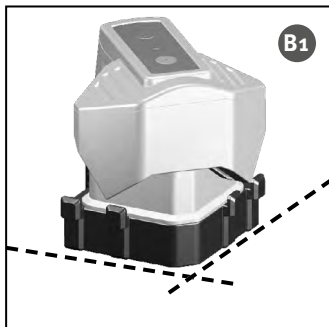
## Laser FLS 90

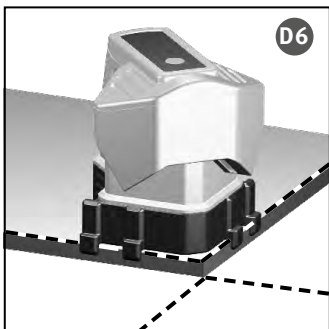
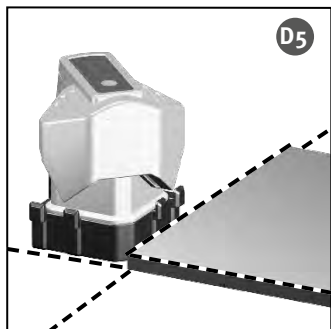
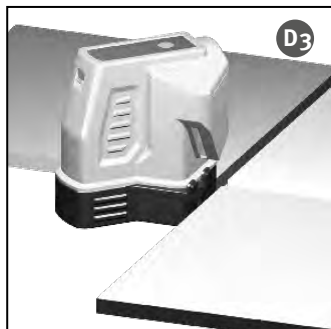
ja 取扱説明書

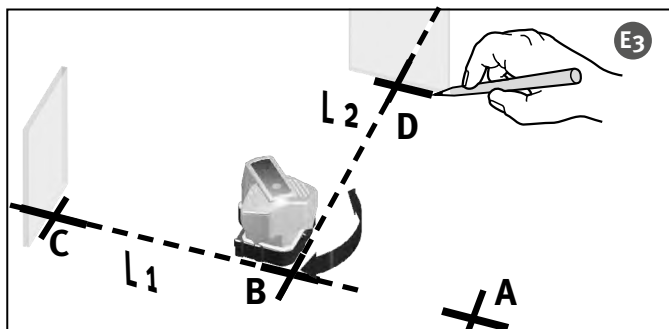
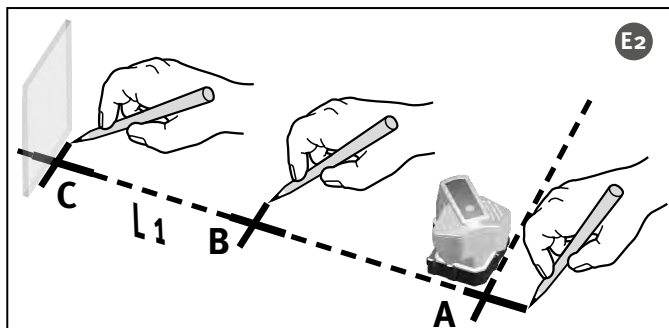
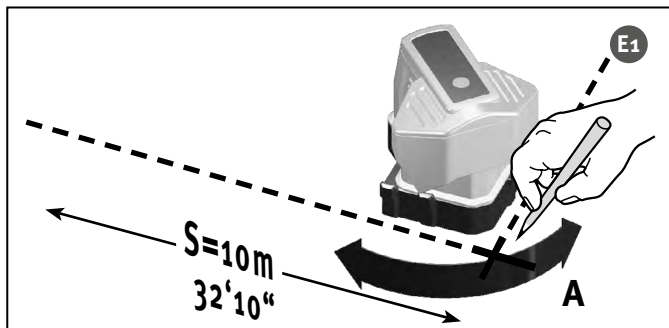
**LASER RADIATION  
DO NOT STARE INTO BEAM  
LASER CLASS 2**

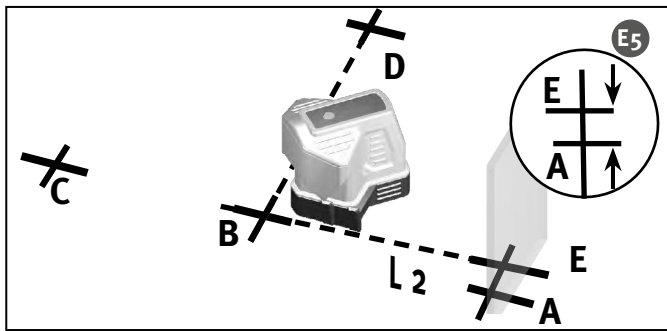
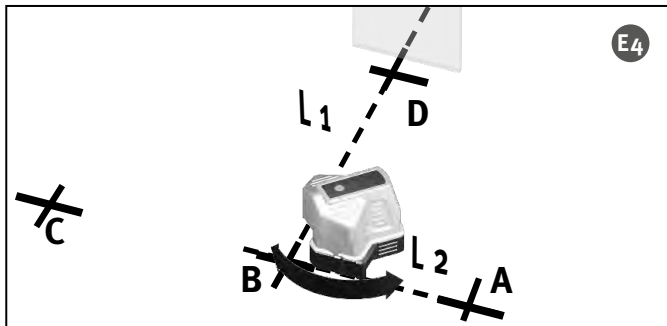
**A**











## 取扱説明書

STABILA FLS 90 は、取扱いが簡単なフロア用ライン・レーザーです。これにより、床素材（ことにタイル張り）の迅速、かつ正確なアライメントが

可能となります。レーザー光が床に垂直に90°の角度で照射されますので、正確な作業ができます。

オプションの STABILA ライン・レシーバーを使用すれば、このパルスレーザーで長距離の作業も可能です（→ライン・レシーバー取扱説明書参照）。



解説図を見ながら取扱説明書をお読みください。装置の取り扱い、お手入れ、メンテナンスに関する一般的注意事項を厳守してください。

レーザー光線に関する安全注意事項を厳守してください！

この取扱説明書では、機器の取り扱いや機能を、出来るだけ明確に、わかりやすく説明する様に心がけました。わかりにくい点がございましたら下記の電話番号まで、お気軽にお問い合わせ下さい：0049 / 63 46 / 3 09 - 0

A

## 装置部品

- (1) 押ボタン： オン / オフ
- (2) 表示用 LED：
  - (2a) LED 緑： 電源 ON , スタンバイ
  - (2b) LED 赤： 電源電圧
- (3) レーザー・ライン照射口
- (4) 円形気泡管
- (5) バッテリーケース・カバー
- (6) 取り外し可の台座
- (7) タイル / プレートに据え置くための爪脚部分

## 始めてご使用される前に：

必ずレーザー機器の所定位置に、あなたの言語の注意喚起シールを貼り付けてください。シールは同梱されています。

レーザー光線

ビームをのぞきこまないこと  
レーザークラス 2

英語で記載されている警告ラベルの上に、代わりとなる担当作業員が標準的に使用している言語のラベルを貼り付けてください！

電池を挿入します → 電池交換

## 主な使用用途： 作動モード

**B1** FLS 90 は、2 通りのモードで使用できます。

- |   |  |
|---|--|
| <b>B2</b> 1. レイアウト作業用に単一<br>で設置されたフロア用ラ<br>イン・レーザーとして | 2. 天端の精確なタイル割付ができる、<br>特別台座をつけた状態でのタイル・<br>レーザーとして |
|---|--|

## 使用方法

**C1** オン / オフ・スイッチ(1) を押すと、器具のスイッチが入ります。スイッチを入  
れるとレーザー・ラインが現れ、床に 90° の角度で照射されます。レーザ  
**C2** ー・ラインの交差点を使ってアライメントと測定が簡単に行えます。FLS 90  
**C3** は部屋の壁際、隅でも設置が可能です。土台の角はレーザー・ラインの位置  
に相当します。

**C4** 測定工具や、場合によっては使用するプレートを使って、環境（角、壁等）に  
ぴったり合った精確なアライメントが可能です。これによりFLS 90 は、基準レ  
ベルに合わせて整準できます。

## フロア用ライン・レーザーとしての操作モード

**D1** 台座を爪脚部分を上にして、レーザ装置の下に入れ込みます。  
**C1** マーキングにあわせれば、FLS 90 の設置と整準は簡単に行えます。

## タイルレーザーとしての操作モード

**D2** 取り外し可の台座を使い、タイル / プレートのエッジを精確に位置づけるこ  
**D3** とができます。FLS 90 は 1 枚のタイルまたは複数のタイルで横につけても使  
**D4** 用できます。爪脚部分を下にして台座を付け直すと、FLS 90 はタイルに直接  
**D5** つけることも可能です。レーザー・ラインはこれにより精確にタイル端に一直  
**D6** 線に並び、床に延長のラインも投射することができます。

## 精度の確認

フロア用ライン・レーザー FLS 90 は工事場での使用に耐えるよう設計され、  
工場で厳密に調整された状態で出荷されます。しかし他の精密機器と同様  
にキャリブレーションは、定期的に行う必要があります。作業を始める前、  
特に機器が強い振動を受けた後などには、精度の確認を行うことをお勧  
めします。



## 90° 角度精度確認：

確認は使用プレート (ZP) を使って行います。

1. 最低 10 m の測定距離を選択します。  
この測定距離の端の 1 つを、床で A 点とマークします。
2. レーザー・ラインの交差点がこの A 点に合うよう、アラインします。
3. 測定距離のほぼ中心を B 点、測定距離のもう 1 つの端を C 点として床にマークします。
4. FLS 90 を点 B へ移動し、再度レーザー光線 1 (L1) を点 C に投影します。
5. 直角方向のレーザー光線 2 (L2) が床に投影されている点 D をマークします。

### ヒント：

正確な確認を行うには、A~B、B~C、そして B~C の距離がほぼ等しいことが必要です。

6. FLS-90 を 90° 回転し、レーザー光線 1 (L1) を点 D に投影します。
7. A 点に最短距離にある直角のレーザー・ライン 2 (L2) を E 位置として床にマークします。
8. 点 A と E の間隔を測定します。

A 点と C 点を結ぶ距離

S

点 A と E の間隔が、下に示す値の場合、90° は、正確に校正されています：

10 m	≤ 3,0 mm
20 m	≤ 6,0 mm

## 電池の交換

バッテリーケースのふた(4)を矢印の方向開け、ケース内に示されている方向に従って、新しいバッテリーを入れます。同型の充電式バッテリーも使用できます。

## 機器仕様

レーザータイプ：	赤色レーザーダイオード、ライン・レーザー、パルス方式、波長 635 nm
レーザー出力：	< 1 mW、クラス 2 以下 準拠レーザー IEC 60825-1:2007
直線性：	± 0,3 mm/m
90° 角度精度：	± 0,3 mm /m
電池：	3 x 1,5 V 単二アルカリ乾 Alkaline、サイズ: Mignon, AA, LR6
作動時間：	は約 20 時間 (アルカリ)
作動温度範囲：	-10 °C から +50 °C
保管温度範囲：	-25 °C から +70 °C

予告無く技術的変更される場合があります。

\* 使用温度範囲内において

E1

E2

E3

E4

E5

F